

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	地場産業フェスティバル事業			評価番号	4-1-3-2 (1)
担当課	経済課	係	農業振興係	会計	【01】一般会計
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり		予算科目	款 【0105】農林水産業費
	基本施策	【1】魅力ある農業振興			項 【010501】農業費
	施策	【3】特色ある農業の形成			目 【01050103】農業振興費
	主な取組	②地場農産物の生産・利用の推進			事業 利根町地場産業推進事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	利根町地場産業推進協議会規約		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 20 年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託( <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等 <input checked="" type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他( )				
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他( )				
事業概要	<p>「自然を守り、水と緑の豊かなまちづくり」を基本に、地元の産業(農・工・商)を活性化させるため、生産者・消費者・関係団体等の連携を深め、各産業の地域内流通を促進し、地域内消費を高めるとともに、関係者が一体となり、地域の活性化を目指し、併せて産業経済の向上に寄与することを目的とする。</p>				

●実施 ~DO~

事業業績	11月3日に地場産業フェスティバルを開催し、地場産業の紹介や、地元農産物の販売、町内産米粉の無料配布、カカシコンテスト、スタンプラリーが実施された他、元年度は、町内産新米を使った「炊飯米パック」が無料で配布され、多くの来場者で賑わいました。			
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)
	国支出金	円	円	円
	県支出金	円	円	円
	受益者負担金	円	円	円
	地方債	円	円	円
	その他	円	円	円
	一般財源	1563164 円	1753141 円	2875091 円
事業費計	1563164 円	1753141 円	2875091 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 地場産業フェスティバルを行うことで地場農産物の生産・利用の推進に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 事業実施主体は地場産業推進協議会であり地元の産業の活性化を目的としているため妥当。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 町が積極的に町の特産品等の発信をしているが、町だけでなく商工会、JA等との積極的な協力、連携が必要。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 今以上に推進していかないと地元の産業（農・工・商）が衰退してしまう。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 今までも、観光協会と連携して地場産業の推進を図っていたが、今後も協力、連携していく。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 余地がある 地場産業フェスティバルの開催内容によっては削減可能。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない フェスティバル出展者から出展料のみを徴収しており、適正な額を徴収している。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 町の主要農産物である米の消費は年々落ち込んでいるため、消費量拡大のためには消費者の目に留まる工夫を凝らす必要があると思われる。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	親子で田んぼ体験事業			評価番号	4-1-3-2 (2)	
担当課	経済課	係	農業振興係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			款	【0105】農林水産業費
	基本施策	【1】魅力ある農業振興			項	【010501】農業費
	施策	【3】特色ある農業の形成			目	【01050103】農業振興費
	主な取組	②地場農産物の生産・利用の推進			事業	親子稲刈体験事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 30 年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 ( <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input checked="" type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他( )		
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他( )		
事業概要	稲刈り体験を行う圃場で飼料用米の稲刈りを実施する。その後、機械での刈り取りを見学。その後、乾燥調製施設に移動し、製品になるまでの一連の作業を見学。利根町産コシヒカリ試食。 利根町産の米を参加者にプレゼント。		

●実施 ~DO~

事業業績	体験圃場で稲刈りを実施後に乾燥調製施設を見学したほか、お米に関するクイズ大会を行い、記念品として町内産のお米を参加者にプレゼントした。 ◎参加人数：13人			
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)
	国支出金	円	円	円
	県支出金	円	円	円
	受益者負担金	円	円	円
	地方債	円	円	円
	その他	円	500 円	1,200 円
	一般財源	円	104,473 円	42,776 円
事業費計	円	104,973 円	43,976 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 実際に収穫を体験し、利根町のお米がどのように加工・出荷が行われるかを実際に体験して貰うことで、町内産のお米に興味を持ってもらうことで、販売の促進に繋がると考えられるため。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 町内産米の知名度アップには、町によるPR活動が効果的であると考えられる。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 田植えから収穫・出荷までの一連の流れを体験できる事業を行うことで、参加者の農業に関する興味を更に深く得ることが可能になると考えられる。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 理由 本事業は体験を通じて、就農への関心を高めてもらう狙いもあるため、将来の担い手育成のために継続する必要がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由 収穫から出荷までの一連の流れを体験できる事業は無いため。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 農家への報償費、体験に使う消耗品、参加者の傷害保険等の必要経費であるため。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 圃場での事故対策として、保険への加入は必須である。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 田植えから稲刈り・出荷までの一連の流れを体験できる内容で、次年度からは検討をしている。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	6次産業推進事業			評価番号	4-1-3-3 (1)
担当課	経済課	係	農業振興係	会計	【01】一般会計
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり		予算科目	款 【0105】農林水産業費
	基本施策	【1】魅力ある農業振興			項 【010501】農業費
	施策	【3】特色ある農業の形成			目 【01050103】農業振興費
	主な取組	③地場農産物の販路拡大			事業 利根町地場産業推進事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度 <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 ( <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 ) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input checked="" type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他( )		
事業概要	町内産農産物の販路拡大のため、米や野菜などの町内産農産物を活用した6次産業化(生産・加工・販売)にの取り組みを支援をする。		

●実施 ~DO~

事業業績	各種イベント、直売会にて販売し知名度向上につなげた。 利根町地場産業フェスティバル、茨城産直市、茨城物産展、成田空市、とねまち冬まつり				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	1,446,000 円	1,795,000 円	2,907,000 円
事業費計	1,446,000 円	1,795,000 円	2,907,000 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 6次産業化を支援することで地場農作物の販路拡大に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 地産地消を推進するため妥当。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 町内産農産物の付加価値を高めることでさらなる事業拡大が望める。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 今後も支援していく。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 観光協会と連携・協力し、イベント・直売会に今後も積極的に参加していく。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 加工に要する費用を町が一部負担し商品の価格を安価にする必要があるなら、検討が必要である。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 町内の農家にツルクビカボチャを安定的に生産していただき、より多くの地産地消協力店に積極的に取扱ってもらいPRしていく。また町の基幹作物である米についても、おいしく手軽に食べられる炊飯米パックに加工し、町内産の米のPRをしていく。

令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	地域おこし協力隊事業			評価番号	4-1-3-3 (2)
担当課	経済課	係	農業振興係	会計	【01】一般会計
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり		予算科目	款 【0105】農林水産業費
	基本施策	【1】魅力ある農業振興			項 【010501】農業費
	施策	【3】特色ある農業の形成			目 【01050103】農業振興費
	主な取組	③地場農産物の販路拡大			事業 地域おこし協力隊事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり	名称	利根町地域おこし協力隊設置規則		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	令和	元	年度 <input type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託( <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他( )				
実施形態	<input type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input checked="" type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他( )				
事業概要	<p>町内で生産された農産物は特産品もなく、町の基幹作物である米もブランド化されていない。このような状況では担い手も育たず、衰退の一途をたどる。町の農業の活性化を目指し地域おこし協力隊を委嘱し、利根町農産物の魅力の発掘及び情報発信、地産地消に関する活動を行って頂き、農家の所得向上を目指す。また、地場産業フェスティバル、新鮮野菜の直売会、イベントの参加等の協力体制、ホームページ上の管理運営等を実施して頂く。</p>				

●実施 ~DO~

事業業績	<p>今年度は町ホームページやふるさと回帰支援センター、龍ヶ崎公共職業安定所、茨城県政策企画部計画推進課、茨城県東京事務所、いばらき移住・就職相談センター他14カ所に求人ポスターを配布し募集を行ったが、隊員募集期間内に求人が来なかった為、職員の研修等で使用した旅費(¥1,684)以外に使用した実績は無い。</p>				
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)	
	財源内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	円	円	1,684 円
事業費計	円	円	1,684 円		

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 利根町の知られざる魅力・特産品を発掘するために、町外の人からの意見を取り入れることで、これまでとは異なった切り口で町をPRすることが可能となるので、整合性がとれている。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 地域おこし協力隊の制度上、自治体に関わることが必須である。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 理由 隊員の努力により成果を向上することができる。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない 理由 事業の内容や成果から廃止・休止できます。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input type="radio"/> 類似事業はない 理由 地域おこし協力隊を各課で募集、採用しているため、事業に類似性があれば統合、連携する可能性がある。
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 ユニフォーム、住宅の借上料などが含まれるため、これ以上の削減は不可能である。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 本事業に受益者負担は無い。

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input checked="" type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 現在まで採用はなく令和3年度は募集しない。



令和2年度事務事業評価シート (評価対象年度 令和元年度)

●基本情報

事業名	うめえもん認定事業			評価番号	4-1-3-3 (3)	
担当課	経済課	係	農業振興係	会計	【01】一般会計	
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			款	【0105】農林水産業費
	基本施策	【1】魅力ある農業振興			項	【010501】農業費
	施策	【3】特色ある農業の形成			目	【01050103】農業振興費
	主な取組	③地場農産物の販路拡大			事業	利根うめえもんどころ認定事業

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	利根町がんばる農業者等支援事業補助金交付要綱		
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 28 年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり事業終了年度：令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託( <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他( )				
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 町単独 <input type="radio"/> 国・県補助事業 <input type="radio"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="radio"/> その他( )				
事業概要	高付加価値米の生産計画書を作成し、3年以上取り組むことが出来る農業者(生産者グループ)を対象に、土壌改良剤及び食味検査料等の一部を助成する。また、基準をクリアした米に「利根うめえもんどころ認定米」として、販売・PRをしていく。				

●実施 ~DO~

事業業績	平成29年度 1件 土壌改良剤, 食味検査料の一部補助 平成30年度 2件 土壌改良剤, 食味検査料の一部補助 令和元年度 2件 土壌改良剤, 食味検査料の一部補助			
事業費	区分	平成29年度(実績)	平成30年度(実績)	令和元年度(実績)
	国支出金	0 円	0 円	0 円
	県支出金	0 円	0 円	0 円
	受益者負担金	0 円	0 円	0 円
	地方債	0 円	0 円	0 円
	その他	0 円	0 円	0 円
	一般財源	155,000 円	183,000 円	241,000 円
事業費計	155,000 円	183,000 円	241,000 円	

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献していますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当ですか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 町が積極的に行わないと、これまでもそうですが今後もなにも変わらないと思われる。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 認定された米を、JAや集荷業者が他の米よりも高価格つまり差別化して買い取るにより、より生産者の意欲がわき、より良い米生産に繋がり米のブランド化につながる。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 認定に値する米が生産できないのであれば、廃止もあり得る。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できますか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できますか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正ですか。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大） <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 高付加価値米食味値の高い米を生産するためには、優良な土と水が必要となる。優良な土を作るには、数年は必要と思われる。また、栽培方法も特別な栽培方法も必要になるため、それぞれの生産者が試行錯誤しながら生産を行っている。町も認定するための審査会の設置に向けた準備を進めている。また、認定基準についても制定する。